

山の手だより

No
22



北海道医療センター附属札幌看護学校



TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください

22号目次

巻頭言「平成30年度はじめのご挨拶」北海道医療センター院長 菊地 誠志	2P
病院食のご紹介 栄養管理室	3P
かかりつけ医への患者様のご紹介を推進しています	4P
インフォメーション 診療科のご案内	5P
第15回 北海道医療センター附属札幌看護学校卒業式 教育主事 水野 智美	6P
市民向け健康講座のご案内	7P
外来担当医師一覧	8P

まいにちから、
まんいちまで。

平成30年度はじめのご挨拶



北海道医療センター
院長 菊地 誠志

平成30年度がスタートしました。平成の年度としては、ほぼ最後となります。平成時代の総仕上げです。当院にとっては、開院後9年目であり、今年度より八雲病院移転に向けて工事が開始される予定となっております。

昨年度は、酉（とり）年、大きな飛翔の年になるかと思いきや、経営改善は足踏み状態でした。ゆとりある経営状態で八雲病院を迎えたいと思います。

平成26年、地域包括ケアシステム構築を目指すことが決定され、そのための「医療・介護総合確保推進法」が成立しました。これにより病院の機能分化は不可避かつ緊急の課題となりました。当院が地域医療支援病院である意義は、まずは、地域における救急医療をしっかりと果たすことと考えます。平成30年度には、新たな目標として、「救急医療を基点とした院内体制の整備」を、北海道医療センターの最重要プロジェクトと位置づけました。当院のブランドプロミスである「まいにちから、まんいちまで」「実現します。ことわらない医療」を徹底して遂行することが、地域へのお約束です。

病院の機能分化の流れからは、地域の「かかりつけ医」の先生方との連携や役割分担が求められます。この度の診療報酬改定で、当院に初診でかかれる患者さんで、紹介状を持たない方には、5,400円の初診料をご負担いただくことになりました。さらには、1日で受診可能な診療科を原則2診療科とさせていただきます。そのため、「かかりつけ医」の先生への逆紹介を進めて参ります。「地域医療支援病院の役割は入院医療を中心とする」ということが、改めて確認されることになりました。

役割分担と云えば、ピョンチャンオリンピックの女子スケート・パシュートで見せた3人娘の活躍が思い出されます。それぞれの体格・能力の特性を生かし、一糸乱れぬ連携で金メダルを獲得しました。個々の力ではオランダに及ばないにもかかわらず。「そだねえ」も流行語となりました。女子カーリングのチームワークは、この「そだねえ」に象徴されるような、お互いを受入れ尊重する空気感のなかで醸成されてきたのだと思います。小平選手と李 相花（イ・サンファ）選手との深い絆は、ライバルであるからこそその相互理解・尊敬によるものです。このような人間関係がありうるのかと感動しました。

病院運営にも感動・感激が必要です。今年度は「熱い病院」を目指します。戌年の今年こそ、ホップ、ステップ、ジャンプで、当院の医療の質や経営状況が飛躍的に改善することを期待しています。病院機能評価を受審する覚悟の年でもあります。

おわりに先人のことばを掲げます。

最も強いものが生き残るのではなく、

最も賢いものが生き延びるのでもない。

唯一生き残るのは、変化できるものである。（チャールズ・ダーウィン）

変化は苦痛を伴う。しかしそれは常に必要なものだ。（ロバート・カーライル）

病院食のご紹介

当院の入院患者さんにお出しした、2017年度の新メニューです。
スペアリブや金目鯛を使用した煮付け等、食材や調理方法にもこだわっています。
今後も、美味しいと言って頂ける食事を提供出来る様、栄養管理室一同頑張ります!!

アクアパッツァ

タラとアサリの相性はバッチリ!!



スペアリブ

下味をしっかりつけて
オーブンで焼き上げました。
とってもジューシー!



金目鯛の煮付

やわらかい身が崩れないように
優しく煮付けました。



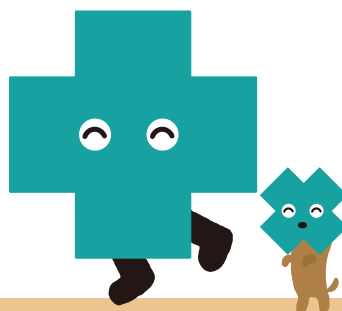
LET'S HAVE
A BREAK.

今後の新メニュー

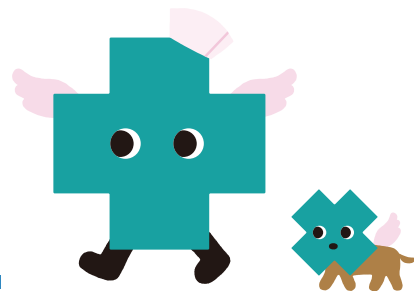
スパゲティーペスカトーレ



今後は、ローストチキン、スパゲティー
ペスカトーレ等の新メニューを
予定しています☆



当院は地域医療支援病院として 地域の医療機関（かかりつけ医）への 患者様のご紹介（逆紹介）を推進しています。



当院は地域医療支援病院として地域の医療機関の皆様との連携協力を行いながら、地域完結型医療の構築を目指し、市民の皆様への医療を支える責務があります。

このたび、当院では外来患者様のかかりつけ医への逆紹介を推進するため、近隣の医療機関をご紹介させて頂くチラシや連携マップを順次作成することと致しました。

外来診察時または地域医療連携室での逆紹介相談の際に患者様にご覧いただき、地域の医療機関のイメージをお伝えしてかかりつけ医への受診を促進して参ります。

当院では平成30年4月1日より

1 「紹介状なし」で受診する場合の非紹介患者初診加算額が改定となります

このたび、国の制度改正により、400床以上の地域医療支援病院では、紹介状を持参されない初診患者さんについて、通常の医療費のほかに、定額の徴収（医科は5,000円以上）をすることが義務となりました。

それに伴い、当院では、平成30年4月1日以降の非紹介患者初診加算額を次の通り改定させていただきます。

平成30年4月1日から

5,400円(税込)

ただし、次のような方からは、いたしません。

紹介状を持参した方 救急患者の方

公費負担医療制度の受給者の方（一部除外あり）

健康診断で精密検査と書かれた結果をお持ちの方 など

※ 原則として紹介状の必要な診療科がありますのでご注意ください。

紹介状を持参した方からは
いたしません。

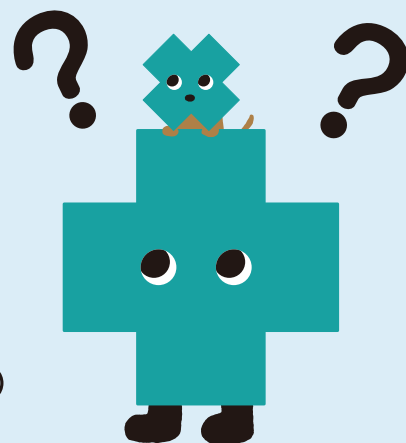
かかりつけ医とは？

身近な診療所や開業医のお医者さんのことです。日ごろから受診することにより、あなたの健康状態がよくわかり、体調がすぐれない原因を判断してくれます。専門的な治療や検査が必要なときは、当院などを紹介してくれます。

ご相談は？

当院の外来患者様につきましては、地域医療連携室にて「かかりつけ医（逆紹介）」のご相談を承っております。以下の地域医療連携室（逆紹介担当）までお問い合わせください。

ご相談先：地域医療連携室 逆紹介担当 TEL611-8111（内線1000）

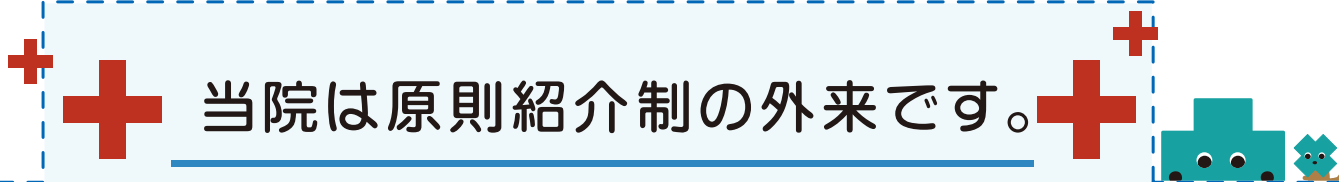


2 同一日に原則 2 科までの診察となります

外来の待ち時間が非常に長くなっており、患者様に大変ご迷惑をおかけしていることや地域医療支援病院として地域の医療機関と連携しながら地域医療の充実を図るために、1日に受診できる診療科を原則2科までとさせていただきます。

そのため地域住民の皆様には、ぜひ、かかりつけ医を持っていただくようお願いしております。

かかりつけ医を持ちましょう!



当院は原則紹介制の外来です。

当院は、北海道知事より、医療施設機能の体系化の一環として、紹介患者に対する医療提供を通じて、【かかりつけ医】を支援する病院(地域医療支援病院)として承認されております。(医療法第4条)

そのため、当院では「かかりつけ医」と相互に協力・連携し医療の機能分担を図っており、専門的な検査や入院が必要な場合は「かかりつけ医」から「当院などの専門病院」へご紹介いただき、症状が安定したら「かかりつけ医」にて引き続き日常的な診療や健康管理を行っていただいております。

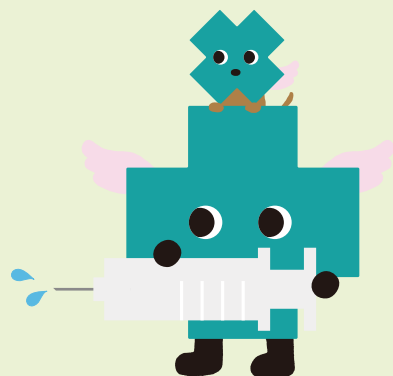
つきましては、当院に診察を希望される方は「かかりつけ医」又は地域の医療機関をまず受診していただき、紹介状を持参の上、来院されるようお願いいたします。

診療科

内科	糖尿病・脂質代謝内科	腎臓内科	精神科	神経内科
呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	アレルギー科	リウマチ科
小児科	外科	整形外科	脳神経外科	呼吸器外科
心臓血管外科	小児外科	皮膚科	形成外科	泌尿器科
婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	リハビリテーション科	放射線科
麻酔科	救急科	総合診療科	病理診断科	

【全29科】

INFORMATION



第15回 北海道医療センター附属 札幌看護学校卒業式

教育主事 水野 智美



雪混じりながらも春の日差しが感じられた3月6日に、第15回卒業式が執り行われました。77名の卒業生は来賓、病院関係者、保護者に見守られ、菊地誠志学校長から卒業証書を授与されました。学校長式辞では幸せな人生を送るヒントとして、「アドラーの心理学」の第一人者である岸見一郎先生の言葉を紹介してくださいました。幸せになるためには、自分を大切に思い、信頼できる人がいて、社会の役に立っていると実感できることであると話され、社会人として第一歩を迎える卒業生にエールをいただきました。加えて学校長は、悩みを一人で抱えずに相談上手になること、つらい時はいつでも学校を訪ねて欲しいと温かい言葉を送っていただきました。

卒業生代表からは、1年生の時にキャンドルライトフォーディングで誓った「常に思いやりの心もち、信頼される看護師になる」という言葉を全員で実現したいという決意を述べていました。また、実習で認知症の患者様を受け持ったときの関わりを振り返り、患者様の笑顔を最も近くで見ることができた幸せと、人生に関わることの責任の重さについて述べ、3年間の頑張りとお看護職を選んだことへの強い誇りが感じられる答辞でした。



北海道医療センター 市民向け健康講座

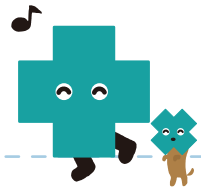


いずれも参加は無料です。
申込みは必要ありません。

地域の皆さまが健康で快適な毎日を過ごせるよう、
医療に関する講演会等を定期的を開催しております
ので、ご案内します。

日時・場所 4月25日(水) 13:30- (45分程度) 外来ホール
講座名 「大腸がん末期と余命宣告されて考えた事」
～診断されてからの心の動き、家族との関わり がんになっても自分らしく生活するために～
講師 お話いただく方 難波江 伸英さん

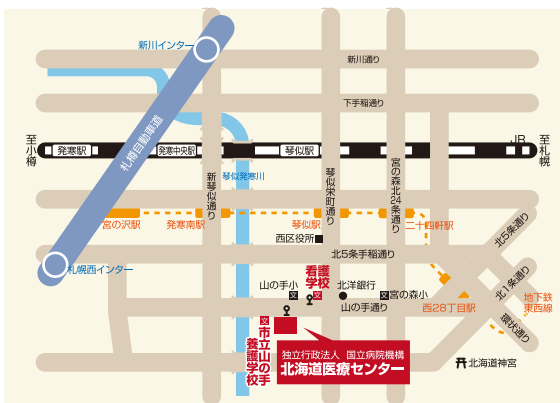
日時・場所 4月27日(金) 13:30- (60分程度) 外来ホール
講座名 「年齢とともにむせやすくなる訳と対策」
講師 言語聴覚士 吉住 幸恵



日時・場所 5月23日(水) 13:30- (45分程度) 外来ホール
講座名 「ホントは怖い脂肪肝 ～あなたの肝臓は大丈夫！？～」
講師 消化器内科医師 堀本 啓大

日時・場所 5月30日(水) 13:30- (60分程度) 外来ホール
講座名 「必須ミネラルと検査項目について」
講師 臨床検査技師 大谷 亮二

* 講演の後、体験イベントとして骨年齢測定を行います。ご希望の方は下記までお申し込みください(先着10名)



まいにちから、
まんいちまで。



独立行政法人 国立病院機構

北海道医療センター

〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1番1号

- ◆地域医療支援病院
- ◆北海道がん診療連携指定病院
- ◆三次救急医療機関
- ◆地域災害拠点病院



TEL 011-611-8111



外来担当医師一覧

まいにちから、
まんいちまで。

【受付時間】午前8:30~11:00 午後1:00~3:00(一部の科のみ)
※土曜、日曜、祝日は休診 ※午後は完全予約制(一部除く)

独立行政法人 国立病院機構
北海道医療センター
平成30年4月19日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考	
内科	リウマチ科 (膠原病)	午前	市川	柴田	市川	柴田	市川	
		午後		市川		市川	柴田	午後は完全予約制
	呼吸器内科	午前	須甲 (一般外来兼喘息外来)	網島 丁子	服部 大橋【洋】	須甲 網島	丁子 佐藤	午前診療のみ
		午後	亀田	加藤【雅】	加藤【雅】 亀田	加藤【雅】 小野	加藤【雅】 榎浦	初診は紹介のみ 午後は完全予約制
	消化器内科	午前	霜田(初診) 武藤【修】	堀本(初診) 木村/中積(化学療法)	武藤(初診) 木村/澤田(化学療法)	米村(初診) 木村/武藤【修】	馬場(初診) 松本	再診予約制
		午後	武藤【修】		木村/武藤【修】	武藤【修】	松本	再診予約制
		午後(専門)		堀本(肝臓)		馬場(女性医師外来)		紹介予約制(専門外来)
	腎臓内科	午前	伊藤【政】		柴崎	柴崎	伊藤【政】	
		午後	伊藤【政】		柴崎	柴崎	伊藤【政】	午後は完全予約制
	循環器内科	午前	藤田(初診) 本間【恒】	本間【恒】(初診) 井上【仁】	佐藤(初診) 菊地	明上(初診) 菊地	竹中(初診) 津田	再診(予約制)
		午後(予約)	菊地	杉田	加藤【瑞】 菊地	明上 武藤【晴】(SAS)	竹中 大津	午後は完全予約制
			佐藤	竹中	佐藤(心房細動 第1,3週)	藤田	ペースメーカー外来	※SAS=[睡眠時無呼吸症候群]の専門外来(予約制)
		神経内科	午前	土井 新野	秋本 菊地【誠】(再診) (セカンドオピニオン)	南 中野	網野 土井	南 宮崎
	午後(一般)		宮崎	新野	秋本	中野	秋本	午後は完全予約制
	午後(専門)		難病相談外来		多発性硬化症専門外来			難病相談外来は北海道難病医療ネットワークからの紹介患者様
	外科	午前	高橋【宏】	三野	北大出張医(3ヵ月交代)	植村	小林	月曜午後 札幌市乳がん検診
		午後	高橋【宏】/乳がん検診	三野		植村	高橋【宏】(第4週) ストーマ外来	ストーマ外来は第4週のみ 午後は完全予約制
	呼吸器外科	午前	本間【直】		大坂		大坂(偶数週) 本間【直】(奇数週)	午前診療のみ
整形外科 (脊椎脊髄病センター)	午前(専門①)	長谷部/伊東【学】		大西/伊東【学】	水野 (第1,2,4週のみ)	長谷部	【午前(専門)】紹介制 ①月・水・金 背椎・脊髄病専門外来 ※水は手・肘・肩外科外来 ②水・木・金 下肢専門外来 【午後(専門③)】水 紹介制 (肩関節症専門外来) 【午前(一般)】午前診療のみ	
	午前(専門②)			小野寺(第2週のみ)	山崎	担当医		
	午後(専門③)			伊東【学】		担当医		
	午前(一般)	担当医	新納/担当医	担当医	担当医	担当医		
リハビリテーション科	午前							
心臓血管外科	午前		川崎(初診/国重(再診))		川崎(初診/吉本(再診))			
	午後				國重(再診)		午後は完全予約制	
	午後(専門)				川崎 (血管生理検査外来)		午後(専門)は完全紹介予約制	
脳神経外科	午前	担当医		下田(予約制)	牛越	担当医	水曜日完全予約制(再診のみ)	
	午後	担当医 (脳ドック)			牛越 (脳血管内治療外来)		午後は完全紹介予約制	
小児科 (小児腎臓病センター) (小児遺伝代謝センター)	午前(紹介・予約制)	荒木/河口	河口	田中/長尾(完全予約制)	荒木/河口	田中	紹介又は予約制	
	午前(専門)	田中 (小児保健/アレルギー)	荒木(腎臓) (第1週は休診)	荒木(腎臓)	田中 (遺伝・代謝・遺伝加療科)	河口(腎臓)	専門外来完全予約制	
	午後(紹介・予約制)	田中	田中	河口	荒木(第1,2,3,5週) 田中(第4週)	河口	紹介又は予約制	
	午後(専門)	河口(腎臓)	田中(遺伝・代謝・ 遺伝加療科)	若井(脳波・神経 第1,2,3週) 荒木(腎臓 第1,2,3,5週)	河口(腎臓)	荒木(腎臓)	専門外来完全予約制	
泌尿器科	午前	笹村/竹内	笹村	竹内	笹村	竹内	月曜日第1,3,5週、第2,4竹内	
	午後		笹村/竹内		笹村/竹内	笹村/竹内	午後は完全予約制	
婦人科	午前	内田(初・再診) 齋藤【裕】(再診)	大隅(初・再診) 内田(再診)	齋藤【裕】(初・再診)	女性医師外来 10:00~14:00 (受付時間13:00まで)	木村(初・再診) 担当医(初・再診)	火曜日内田は10時~12時 木曜日は女性医師による診察	
	午後			齋藤【裕】/大隅(再診)			午後は完全予約制	
皮膚科	午前	廣崎(予約制) 大橋【隆】(予約制)	大橋【隆】(予約制)	廣崎 大橋【隆】	廣崎 大橋【隆】	廣崎(予約制) 大橋【隆】(予約制)	月・火・金曜日は予約制	
	午後(専門)	褥瘡専門外来		廣崎(乳がん・腫瘍)			午後は予約専門外来	
形成外科	午前	齋藤【有】	齋藤【有】	齋藤【有】	齋藤【有】	齋藤【有】	午後は完全予約制	
耳鼻咽喉科	午前	鈴木/飯塚	担当医(予約制)		鈴木/飯塚	鈴木/飯塚	火曜日完全予約制	
	午後	鈴木/飯塚					午後診療は14時から開始	
眼科	午前	山本【哲】/田川	山本【哲】/田川	山本【哲】	山本【哲】/田川	山本【哲】/田川	火曜日再診予約のみ	
	午後						午後は検査・手術	
麻酔科	午前					長堀/藤本(11時~)	午前完全予約制(初診のみ)	
	午後					長堀/藤本	午後完全予約制(再診のみ)	
精神科	午前	担当医(初診)	担当医(初診)	担当医(初診)	担当医(初診)	担当医(初診)	当院入院中の方に限る	
	午後		梅本(再診)	近藤(再診)	上村(再診)	菊地(再診)		
神経筋外来 (成育)	午前						※受診予約は八雲病院にて対応	
	午後(専門)			石川(第2週予約制)			第2週が祝日の場合は第3週	

発行所/独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター
発行責任者/事務部長 田村 優
発行日 2018年4月

札幌市西区山の手5条7丁目1-1
電話(011)611-8111 / FAX(011)611-5820
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~hokkaidomc>

※都合により、代診・休診となる場合がございますので、事前にお電話にてご確認願います。(代表 011-611-8111)